

図書館情報システム等の更新に係る情報提供依頼書
RFI (Request For Information)

令和8年3月

姫路市

1 情報提供依頼の趣旨

本市が運用する図書館情報システム及びデジタルアーカイブシステムは、令和10年2月末で現契約が満了を迎えます。

次期システムの機能要件を検討するにあたり、少子高齢化やデジタル技術の急速な発展など昨今の社会情勢を考慮する必要があるため、図書館業務においては、スマートフォンをはじめとするモバイル端末を活用したデジタル化の推進により、予約図書の手続き業務や物流の処理などの業務量増加が見込まれます。また、安定的な図書館運営を継続していくためには、コストや人的負担の低減の観点から、デジタル技術を活用した図書館サービスの安定運営を支える機能、AIなどの先端技術やモバイル端末を活用した新しい試みについても検討する必要があります。加えて、利用者が図書貸出券の登録や更新などの手続きをする際、完全オンライン化による非来館サービスの拡充も検討したいと考えています。

また、令和元年に「視覚障害者等の読書環境の整備に関する法律」が施行されたことを踏まえ、視覚障害等により書籍の視覚的認識が困難な方や外国人の方等も読書を楽しめるような機能の充実を図るとともに、求める資料にアクセスしやすい蔵書検索システムの導入も必要となっています。

さらに、これらの機能の実装によって蓄積された図書館の業務データを基に、図書館の利用状況や利用者ニーズ等のデータ分析を行い、さらなる利用促進やサービスの充実につなげたいと考えています。

本件は、本事業を実施するにあたり、次期システムに求める機能要件や経費算出の参考にさせていただくため、事業者からの情報提供をお願いするものです。

2 姫路市立図書館の概要

(1) 図書館数

本館1館、分館14館、図書コーナー2箇所

(2) 蔵書数

1,393,542冊（令和6年度）

(3) 登録者数

66,753人（令和6年度3月現在）

(4) 年間貸出冊数

2,005,533冊（令和6年度）

3 現行システムの概要

(1) システム名（メーカー）

ア 図書館情報システム

iLisfiera（富士通 Japan 株式会社）

イ デジタルアーカイブシステム

Musetheque（富士通 Japan 株式会社）

(2) システム稼働環境

プライベートクラウド環境（本市仮想化統合基盤上に構築）

(3) 端末台数

- ア 業務端末 72 台
- イ 業務プリンタ 19 台
- ウ レシートプリンタ 76 台
- エ 館内 OPAC 端末 42 台
- オ 蔵書点検用ハンディターミナル 20 台
- カ バーコードリーダ 79 台
- キ IC カードリーダ 79 台

(4) その他関連システム

- ア IC タグ関連システム（IC タグとバーコードの併用運用）
- イ 電子書籍システム（LibrariE&TRC-DL（株式会社図書館流通センター））
- ウ メールリレーサーバ

4 情報提供依頼事項

「図書館情報システム」「デジタルアーカイブシステム」について、情報提供いただきたい事項を以下に示しますので、記載順に回答をお願いします。

(1) 提案システムに関する基本的な考え方

(2) システムの概要

- ア システム全体の概要図
- イ システムの基本機能

なお、本市が求める基本機能は以下のとおりです。

①資料提供業務

貸出・返却、予約、資料検索、利用者検索・登録など

②資料情報管理

資料登録、発注・受入、帳票出力など

③情報配信管理

図書館ポータルサイト、お知らせ、横断検索など

④メールサービス

予約連絡・督促、返却期限通知、一斉メール通知など

⑤利用者サービス

資料検索、予約・貸出延長、利用状況確認など

⑥デジタルアーカイブ

収蔵品管理、資料公開機能など

(3) 運用保守

- ア 導入後に発生する技術的な問題及び疑問への対応方針、サポート体制、対応可能時間
 - イ 運用開始時のサポート体制
 - ウ バージョンアップ、パッチ適用、OS・ブラウザのサポート期限切れ対応等のシステム動作環境への対応方針
- (4) 稼働環境
- 本市仮想化統合基盤上に構築することを想定しているが、本稼働及び開発にあたり推奨される以下の情報をお示してください。
- ア 仮想サーバの台数、CPU（コア数）、メモリ、ストレージ容量等
 - イ 必要なソフトウェアライセンス（OS、ミドルウェア等を含む。）
 - ウ クライアント端末（業務端末や業務プリンタ等）に必要なスペック
- (5) データ移行
- 現行システムからのデータ移行の考え方について提示してください。
- (6) 構築スケジュール
- 同規模自治体での導入実績等をもとに実現可能なスケジュールを提示してください。
- (7) 特に提案を求める機能等（機能未実装な場合は、その旨ご回答ください。）
- ア SNS連携機能
 - 本市では、「姫路市公式 LINE」を開設しており、LINE を利用した市民サービスの拡充を進めています。図書館利用においても、図書館情報システムの個人アカウントと連携し、LINE 上で、利用者登録・本の検索・予約・本のリクエスト等が可能な機能の実装を検討しています。貴社システムにおいて、LINE をはじめとした SNS 連携機能がある場合は、提案してください。
 - イ マイナンバーカード利用
 - 本市ではマイナンバーカードによる図書館利用サービスを提供しています。現在は、シリアル連携方式を採用していますが、貴社システムにおいて、推奨する方式を提案してください。仮にシリアル連携方式からの変更が必要な場合は、現在のマイナンバーカード利用登録者の移行方法についても提案してください。
 - ウ 他部署の図書システムの統合
 - 現在、本市のイーグレひめじ内に設置される「あいめっせ図書情報コーナー」及び「国際交流センター図書コーナー」では、富士通 Japan 株式会社の「WebiLis」を利用し、蔵書管理や貸出業務を行っています。今後、業務効率化及び経費削減の観点から、図書館情報システムとの統合を検討していますが、相互貸出不可としている各図書コーナーの独自運用に対応する必要があります。また、イーグレひめじ独自で発行している利用者カードの図書貸出券との統合やバーコードの付け替え作業などが発生すると推測されますが、貴社システムにおける効率的かつ効果的な解決方法について、提案してください。
 - 【イーグレひめじ各図書コーナー基本情報】

① あいめっせ図書情報コーナー

蔵書数：約 16,000 冊

利用登録者数：約 700 人

② 国際交流センター図書コーナー

蔵書数：約 5,000 冊

利用登録者数：約 400 人

エ データ分析機能

今後、限られたリソースの中で図書館サービスの維持または向上を図るためには、日々の図書館業務から得られるデータを分析し、効率的な図書館運営を行うことが必要不可欠であると考えます。貴社システムにおいて、データ分析機能がある場合は、提案してください。

オ 非来館サービス機能

非来館サービスの拡充のため、図書貸出券の新規発行や更新の完全オンライン化を目指しています。利用資格情報の確認作業方法や図書貸出券の受け渡し方法など検討すべき課題があることが推測されますが、貴社システムで実現可能な方法について、提案してください。

また、予約図書受取ロッカーの設置も検討しており、貴社システムと連携したサービスの提供が可能な場合は、提案してください。

(8) 想定される課題や追加提案

情報提供依頼の趣旨に記載した次期システム更新時に想定される課題や、その他情報提供依頼内容に関連した有能な機能があれば提示してください。

(9) 導入実績

導入実績のある自治体の人口規模、利用者数、端末台数など

(10) 見積

システム構築作業、ソフトウェアライセンス、運用保守（60 か月の運用を想定）、ヘルプデスク、その他必要と考えられるすべての経費を別紙見積書に記載してください。

5 情報提供要領

次の要領により情報をご提供ください。

(1) 様式

ア 様式は任意としますが、「4. 情報提供依頼事項」の記載順に記述してください。

イ 見積については、別紙見積書に合計金額及び内訳を記述してください。

ウ 電子ファイルでご提供ください。ファイルはMicrosoftOffice2016以降のExcel、Word、PowerPointまたはAdobe Acrobat Readerで閲覧可能な形式とします。

(2) 情報提供期限

令和8年4月10日（金）午後5時まで

(3) 提出方法

ア (1)の様式に沿って作成した回答書の電子データを第7項「連絡先」のメールアドレス宛に提出をお願いします。なお、メール本文・添付ファイルの合計容量が5MBを超える場合は、本市指定の外部ストレージを案内しますので、その旨ご連絡ください。

イ 持参の場合は、提出日時を予め担当者へご連絡ください。

ウ 後日、当方から問い合わせをする場合がありますので、必ず連絡先（担当者氏名、会社名、部署名、電話番号、メールアドレス）をご記入ください。

(4) 質疑応答

ア 受付及び回答は、基本的に電子メールで行います。

イ 様式等は、問いません。

ウ 第7項「連絡先」に記載のメールアドレス宛へお願いします。

エ ご質問いただく際は、メール件名の冒頭に【図書館情報システム RFI についての質問】と記入してお送りください。

6 提出された資料の取り扱い及び経費負担等

(1) 提出された資料は、返却いたしません。

(2) 情報提供に要した費用は、貴社のご負担となりますので、ご了承ください。

(3) 今回の情報提供依頼の内容は検討中のものであり、将来的な調達等を確約するものではありません。また、貴社に将来入札に応じる義務が生じたり、貴社に特別の地位を約束したりすることはありません。

7 連絡先

〒670-0012 姫路市本町 68 番地 258

姫路市立図書館 図書サービス担当 原田・岡林

電話：079-289-4883

e-mail：tosho[a]city.himeji.lg.jp

※ メールを送信する際は、[a]を@にして送信してください。